

鹿教湯温泉で「本と珈琲の日曜日」 古本やコーヒー販売「心とからだの湯治場に」

文殊テラス
プロジェクト



古本が並ぶ施設内



駐車場のコーヒー店ブース

上田市鹿教湯温泉の「鹿教湯温泉文殊テラスプロジェクト」は、このほど、「本と珈琲の日曜日in鹿教湯温泉」を鹿教湯温泉交流センターで開いた。

古本は、上田市や佐久徳町、松本市などが協会は、このほど開いた。

上田市体育協会
会長に母袋さん

（一社）上田市体育協会は、このほど開いた。役員改選は任期満了によるもの。

新任代表理事（会長）には、前上田市長の母袋創一さん、副会長に上田ハンドボール協会

吉澤猛副市長が就任した。任期は令和5年6月。

自然と井

入っていた男性は「本と珈琲が好きで、もともとあった予定をキャンセルして来た。雰囲気も良く満足。この後は温泉に入る」と話していた。

同プロジェクトは、鹿教湯温泉や松本市など地域内外の有志が集まり活動。長野県の東西を結ぶ、幸せと健康づくりに貢献する交流拠点づくり、本来の保養温泉地としての役割が果たせる温泉にするための取り組みを進めている。

このイベント担当メンバーの坂本あゆみさんは「幸福度が高い温泉になれば、心とからだの湯治場として、もう一度自分を見つめなおしてもらおう機会を作りたいと思った」と話した。

る本」、「アジア文芸」、「絵本・民芸」、「アート系の本」といった、各店がセレクトした様々なテーマの本が並んだ。コーヒーは、上田市、東御市、御代田町などから6店舗が参加。鹿教湯の温泉水コーヒー、鉄鍋で自家焙煎したコーヒー、水出しコーヒーなどを販売した。池田町から家族で訪れ、たくさん本を購入した。

た定時評議員会と臨時理事会で、令和3年度、4年度の新役員を選任した。役員改選は任期満了によるもの。

新任代表理事（会長）には、前上田市長の母袋創一さん、副会長に上田ハンドボール協会

吉澤猛副市長が就任した。任期は令和5年6月。

自然と井